

## 2021年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月7日

上場会社名 WASHハウス株式会社 上場取引所

東・福

コード番号 6537

URL http://www.wash-house.jp (氏名) 児玉 康孝

代 者 (役職名) 表

代表取締役社長

(氏名) 阿久津 浩

四半期報告書提出予定日

問合せ先責任者

専務取締役 2021年5月10日

配当支払開始予定日

(TEL) ( 0985 ) 78-4001

四半期決算補足説明資料作成の有無 :有 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(役職名)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年12月期第1四半期の連結業績(2021年1月1日~2021年3月31日)

### (1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

		( / 0	201100		/VI-D#/VI-/				
	売上高		売上高 営業利益 経常利益		J益	親会社株主 する四半期			
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
2021年12月期第1四半期	527	△0.5	△41	_	△42	_	△41	-	
2020年12月期第1四半期	529	15. 4	△60	_	△52	_	△53		
(1) - 17 71 4 0001 - 10 0	HR 66 N/ HR	1 00		>	00 - 40 - HI +=	1/ 4/0	A F 4		_

(注)包括利益 2021年12月期第1四半期 △32百万円( -%) 2020年12月期第1四半期 -%△54百万円(

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第1四半期	△6.07	_
2020年12月期第1四半期	△7. 70	_

<sup>(</sup>注)潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失である ため、記載しておりません。

## (2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第1四半期	3, 938	1, 838	44. 9
2020年12月期	4, 103	1, 871	44. 0
(参考) 自己資本 2021年12	月期第1四半期 1.7	69百万円 2020年	12月期 1.805百万円

### 2. 配当の状況

		年間配当金							
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計				
	円銭	円銭	円 銭	円 銭	円 銭				
2020年12月期	_	0.00	_	0.00	0.00				
2021年12月期	_								
2021年12月期(予想)		0.00	_	0.00	0.00				

<sup>(</sup>注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2021年12月期の連結業績予想 (2021年1月1日~2021年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	1, 519	61.1	6	_	4	_	3	_	0. 56
通期	3, 432	57. 3	125	_	120	_	86	_	12. 49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 一 、除外 一社(社名) 一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年12月期 1 Q	6, 898, 800株	2020年12月期	6, 898, 800株
2021年12月期 1 Q	一株	2020年12月期	一株
2021年12月期 1 Q	6, 898, 800株	2020年12月期 1 Q	6, 881, 000株

: 無

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると 判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業 績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

# ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結貸借対照表関係)	8
(セグメント情報等)	8

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

#### (1)経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策として、不要不急の外出の自粛を求められ、学校の休校をはじめ、イベント等が次々と延期または中止となり、経済活動が停滞し、多くの業種業態で厳しい状況が続いております。

当社グループのコインランドリー事業を取り巻く環境といたしましては、疾病の原因を排除する社会的需要の高まりや、ライフスタイルの変化に伴う家事労働時間の節約志向から、健康・衛生に寄与し、時間を有効活用できるコインランドリーは、利用者層の拡大と需要の伸長が期待されております。

このような状況の下、当社グループは、コインランドリーの利点を普及する目的として、テレビCM等により新たな店舗利用者数の拡大を図る広告施策を積極的に行うとともに、洗剤製造を行う宮崎工場の落成及び本格稼働に向けた試験運用の実施や、必ず待ち時間が発生するコインランドリーの特徴を活かし、WASHハウスアプリ広告システムによる反応率の高い広告枠を提供する広告事業の立ち上げなど「プラットフォームとしてのコインランドリー事業」の強化を着実に進めるなか、日本国内の店舗展開として、既存エリア及び新規エリアでの営業活動に加え、フランチャイズ(以下、「FC」という)オーナーの新規開拓も行いながら、チェーンストア様敷地内へのFC店舗の出店を中心に取り組んでおります。

当第1四半期連結累計期間のFC店舗の新規出店数は5店舗となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は527,019千円(前年同四半期比0.5%減)となり、営業損失は41,715千円(前年同四半期は60,189千円の営業損失)、経常損失は42,498千円(前年同四半期は52,211千円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純損失は41,876千円(前年同四半期は53,005千円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

当社グループはコインランドリー事業を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、セグメントの情報を省略しております。なお、コインランドリー事業における主要な部門別の業績は次のとおりであります。

#### ① FC部門

当第1四半期連結累計期間におけるFC店舗数の推移は以下のとおりであります。

この結果、売上高は126,783千円(前年同四半期比12.6%減)となりました。

(単位:店舗)

	0000 10 10 11		十二・川冊/
エリア	2020年12月31日 現在のFC店舗数	期中増減	2021年3月31日 現在のFC店舗数
関東エリア	37	$\triangle 2$	35
中部エリア	11	_	11
関西エリア	25	_	25
中国エリア	64	(注) △1	63
四国エリア	23	1	24
九州エリア	414	(注) 1	415
合 計	574	$\triangle 1$	573

(注) 当第1四半期連結累計期間において、中国エリアでは1店舗を新規出店しましたが、既存FC店舗のうち、2店舗はオーナー様事情により退店となったため、期中増減は1店舗の減少となっております。また、九州エリアでは3店舗を新規出店しましたが、既存FC店舗のうち1店舗を直営店とし、既存FC店舗のうち、1店舗はオーナー様事情により退店となったため、期中増減は1店舗の増加となっております。

#### ② 店舗管理部門

当社はすべてのFC店舗についてコインランドリー店舗の管理を受託しており、ストック収入を構成する要素となっております。前第1四半期連結累計期間は降雨日が多かったこと及びFC店舗の直営店化による店舗減少により当第1四半期連結累計期間の売上高は254,637千円(前年同四半期比0.3%減)となりました。

#### ③ 直営部門その他

当第1四半期連結累計期間の直営店舗数は前年同四半期比で8店舗増加し59店舗となっております。 以上の結果、売上高は145,598千円(前年同四半期比12.6%増)となりました。

#### (2) 財政状態に関する説明

#### 資産、負債及び純資産の状況

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ164,747千円減少の3,938,799千円となりました。これは主に、流動資産のたな卸資産が31,783千円、固定資産の有形固定資産の建物が285,640千円、土地が53,897千円増加した一方で、流動資産の現金及び預金が327,518千円、固定資産のその他有形固定資産が215,413千円減少したこと等によるものであります。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ131,870千円減少の2,099,892千円となりました。これは主に、固定負債の長期借入金が342,902千円、流動負債の1年内返済予定の長期借入金が40,404千円増加した一方で、流動負債の短期借入金が408,000千円、預り金が65,000千円、その他流動負債が50,623千円減少したこと等によるものであります。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ32,876千円減少の1,838,906千円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純損失41,876千円の計上があったこと等によるものであります。

#### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間における連結業績は、概ね当初計画どおり推移していることから、2021年2月8日に発表いたしました連結業績予想から変更はありません。

なお、新型コロナウイルス感染症による経済への影響は2021年12月期中も当面続くものと想定し、2021年12月期の計画を算出しております。今後の新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、当社グループの経営成績及び財政状態に重要な影響を及ぼす可能性があるため、引き続き状況を注視してまいります。

# 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 211, 016	883, 49
売掛金	112, 933	112, 86
営業貸付金	625, 856	626, 95
たな卸資産	49,067	80, 85
その他のたな卸資産	214, 376	213, 58
その他	134, 828	133, 92
貸倒引当金	△10, 800	△13, 20
流動資産合計	2, 337, 278	2, 038, 47
固定資産		, ,
有形固定資産		
建物(純額)	366, 488	652, 12
土地	182, 163	236, 06
その他(純額)	794, 274	578, 86
有形固定資産合計	1, 342, 926	1, 467, 05
無形固定資産	29, 981	36, 53
投資その他の資産	393, 360	396, 74
固定資産合計	1, 766, 268	1, 900, 32
資産合計	4, 103, 547	3, 938, 79
負債の部		
流動負債		
買掛金	59, 417	61, 26
短期借入金	<b>*</b> 538, 000	<b>*</b> 130, 00
1年内返済予定の長期借入金	40, 080	80, 48
未払法人税等	17, 601	7, 26
預り金	349, 805	284, 80
賞与引当金	4, 986	18, 15
その他	224, 073	173, 45
流動負債合計	1, 233, 964	755, 42
固定負債		
長期借入金	129, 860	472, 76
預り保証金	821, 133	827, 15
資産除去債務	32, 687	32, 51
その他	14, 118	12, 03
固定負債合計	997, 799	1, 344, 47
負債合計	2, 231, 763	2, 099, 89

-	単	14		千	Ш	١)
- 1		11/	- 1	- 1		1 /

	前連結会計年度	当第1四半期連結会計期間
	(2020年12月31日)	(2021年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	995, 827	995, 827
資本剰余金	925, 827	925, 827
利益剰余金	△120, 270	△162, 147
株主資本合計	1, 801, 383	1, 759, 507
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△24	60
為替換算調整勘定	4, 637	10, 173
その他の包括利益累計額合計	4, 613	10, 233
非支配株主持分	65, 785	69, 165
純資産合計	1, 871, 783	1, 838, 906
負債純資産合計	4, 103, 547	3, 938, 799

# (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

		(単位:千円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
売上高	529, 655	527, 019
売上原価	368, 436	364, 766
売上総利益	161, 219	162, 252
販売費及び一般管理費	221, 408	203, 968
営業損失(△)	△60, 189	△41, 715
営業外収益		
受取利息及び配当金	123	221
預り保証金精算益	6,000	1,010
その他	3, 194	2, 026
営業外収益合計	9, 318	3, 257
営業外費用		
支払利息	187	1, 584
その他	1, 153	2, 456
営業外費用合計	1, 340	4, 040
経常損失(△)	△52, 211	△42, 498
税金等調整前四半期純損失(△)	△52, 211	△42, 498
法人税、住民税及び事業税	2, 197	2, 961
法人税等調整額	△1, 203	△3, 246
法人税等合計	993	△285
四半期純損失(△)	△53, 205	△42, 213
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△200	△336
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△53, 005	△41, 876

# 四半期連結包括利益計算書 第1四半期連結累計期間

		(単位:千円)_
	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間
	(自 2020年1月1日	(自 2021年1月1日
	至 2020年3月31日)	至 2021年3月31日)
四半期純損失(△)	<b>△</b> 53, 205	△42, 213
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△308	84
為替換算調整勘定	$\triangle 566$	9, 251
その他の包括利益合計	 △875	9, 336
四半期包括利益		△32, 876
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	<b>△</b> 53, 585	$\triangle 36,256$
非支配株主に係る四半期包括利益	△495	3, 379

### (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

#### (四半期連結貸借対照表関係)

### ※当座貸越

当社においては、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行6行と当座貸越契約を締結しております。 これらの契約に基づく当第1四半期連結会計期間末の借入未実行残高等は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
当座貸越限度額	1,308,000千円	1,000,000千円
借入実行残高	538,000千円	130,000千円
差引額	770,000千円	870,000千円

### (セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

当社グループはコインランドリー事業を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)

当社グループはコインランドリー事業を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。